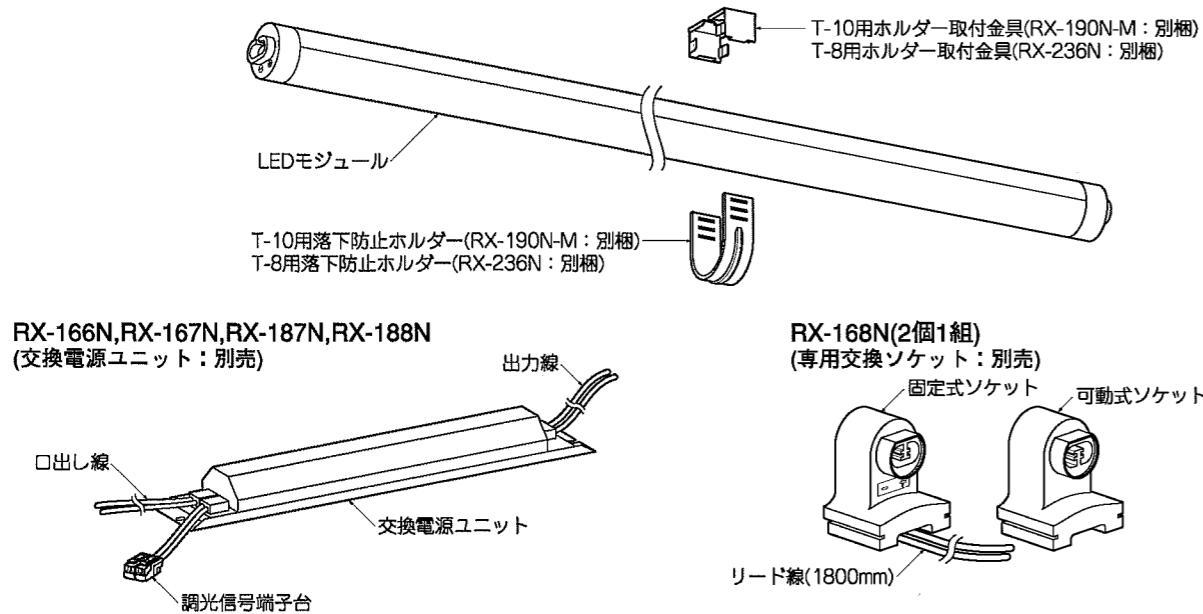


【型番】 RA-623N-M, RA-623W-M, RA-630N-M, RA-630W-M, RA-630WW-M, RA-638N-M, RA-638W-M, RA-638WW-M

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

モジュール型番	ランプ色	配光	管径	交換電源ユニット型番	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
RA-623N-M	昼白色タイプ	拡散	T-10 φ32.5mm	RX-166N(2灯用)	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	385mA	73.2W
RA-623W-M	ナチュラルホワイトタイプ						242V	329mA	
RA-630N-M	昼白色タイプ	ベース	T-10 φ32.5mm	RX-167N(2灯用)	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	594mA	112.9W
RA-630W-M	ナチュラルホワイトタイプ						242V	507mA	
RA-630WW-M	温白色タイプ	ベース	T-8 φ25.5mm	RX-187N(1灯用)	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	197mA	37.4W
RA-638N-M	昼白色タイプ						242V	168mA	
RA-638W-M	ナチュラルホワイトタイプ	ベース	T-8 φ25.5mm	RX-188N(1灯用)	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	302mA	57.4W
RA-638WW-M	温白色タイプ						242V	258mA	

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆施工に関する注意

- ・既設器具への適合性確認が必ず必要です。既設器具のタイプによって、取付けられない場合があります。
- ・交換には、配線工事などの施行が必要です。
- ・既設器具の使用環境や使用年数によっては、劣化・損傷しているおそれがありますので十分ご確認ください。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。
△ 感電の原因となります。
2. 既設器具のランプ、反射板、ルーバーなどを取外し、配線工事ができる状態にしてください。
※取外しの際、既設器具の取扱説明書を参照して取外してください。
3. 既設器具に配線されている電源線とソケットの器具内配線を切断してください。

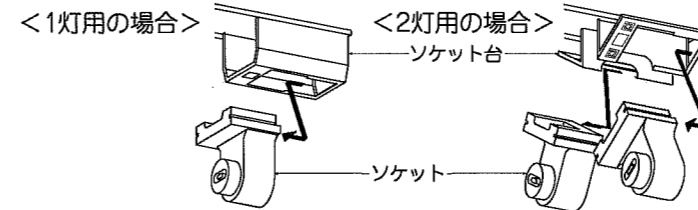
■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

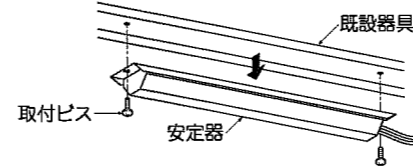
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

4. 既設器具のソケットをソケット台から取外してください。

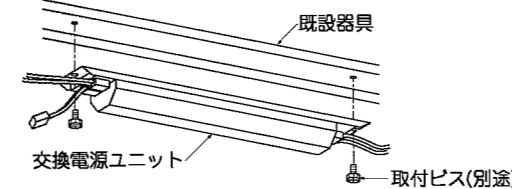


※既設器具により、ソケットやソケット台の形状が異なる場合があります。

5. 既設器具の安定器を取外してください。



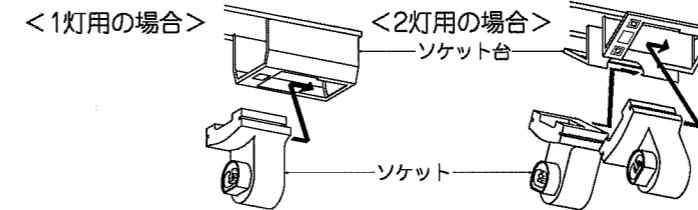
6. 交換電源ユニット(RX-166N, RX-167N, RX-187N, RX-188N:別売)を新しい取付ビスで既設器具に取付けてください。



※既設器具の穴位置が交換電源ユニットの取付ピッチと合わない場合は、穴開け加工が必要となります。
※取付ビスは別途ご用意ください。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

7. 専用交換ソケット(RX-168N:別売)を既設器具のソケット台に取付けてください。

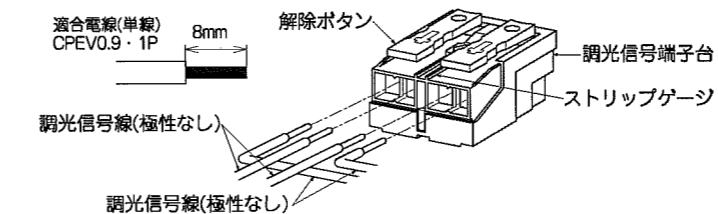


※取付けの際、可動式と固定式が向かうように取付けてください。

8. 電源線を交換電源ユニットの口出し線と結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

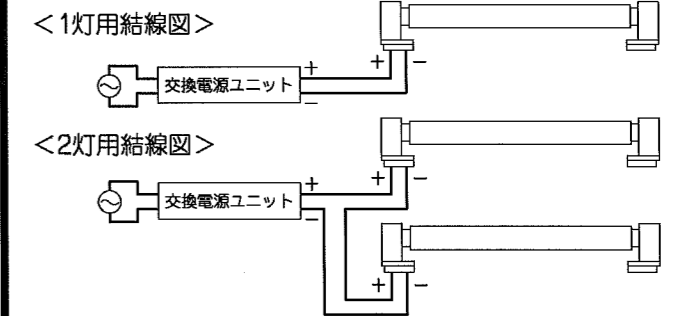
9. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号端子台に接続してください。
●調光信号線はストリップゲージ長8mmにむいてください。
●調光信号線を奥までまっすく確実に差し込んでください。
●使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。



- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

10. 交換電源ユニットの出力線を固定式ソケットのリード線と結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。



※RA-638N-M, RA-638W-M, RA-638WW-Mは、⊕⊖の極性はありませぬ。

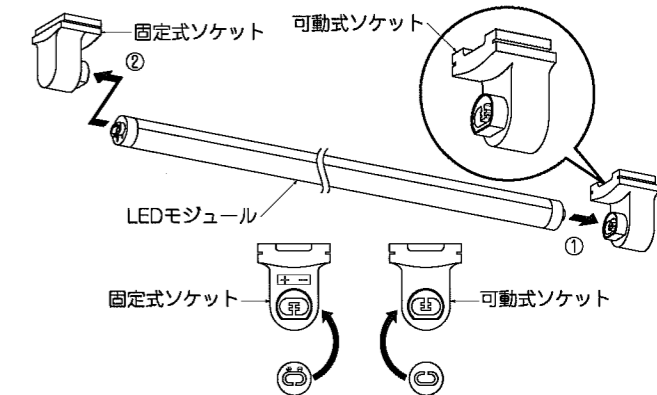
△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

11. 反射板を既設器具に合わせ、ローレットビスで取付ける時にホルダー取付金具を共締めしてください。

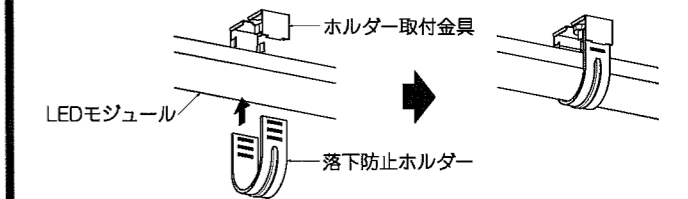
※埋込器具などローレットビスがない場合は、穴開け加工が必要となります。
※ローレットビスの位置がソケットよりの場合は、落下防止ホルダー(RX-190N-M:別売)またはRX-236N:別売を追加で取付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

12. LEDモジュールをソケットに確実に取付けてください。
●可動式ソケット側にLEDモジュールを差し込んでから、固定式ソケット側に差し込んでください。



●落下防止ホルダーをホルダー取付金具に取付けてください。



△ LEDモジュールがしっかり固定されているか確認してください。落下の原因となります。

◆可動範囲

- RA-623N, RA-623Wは照射方向が調整できます。
- RA-638N-M, RA-638W-M, RA-638WW-Mは照射方向が調整できます。

